

令和7年6月26日

各関係大学（研究科）長
各関係機関の長 殿

琉球大学国際地域創造学部長
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

このたび、本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 准教授又は講師 1人（年俸制Ⅱ）
2. 所属 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経済学プログラム
3. 専門分野 環境経済学
4. 担当科目 共通教育科目：現代経済の諸問題

学部専門科目：環境経済学、ミクロ経済学（基礎・応用）
環境問題を題材とする新設科目
地域・国際実践力演習（ゼミ）Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、卒業研究
基礎演習、沖縄・島嶼経済入門（オムニバス科目）

大学院科目：環境経済学特論、観光問題を題材とする新設科目
地域共創特別演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
研究リテラシー（オムニバス科目）

※上記の科目全てを単年度で担当するわけではありません。

5. 採用予定年月日 令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期

6. 応募資格
 - ・学位：Ph.D.または博士の学位（採用時まで取得見込みを含む）を有すること
 - ・資格：1)環境経済学を専門とし、応用ミクロ経済学的な角度から研究に取り組んだ実績があること。
2)本学の学部及び全学の昼間主及び夜間主コースの教育・研究・運営に取り組むことができること。
3)国籍は問わないが、学内業務に支障のない日本語の運用能力を有すること。
 - ・教育（研究）歴：准教授においては5年以上、講師においては1年以上の教育・研究歴を有すること。
 - ・業績及び実績：環境経済学の分野において優れた業績等を有すること。
大学院修士課程の研究指導ができる業績と実績を有することが望ましい。
 - ・その他：在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。

7. 待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制を選択可）
給与：経歴によって算定
（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始
（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入
8. 提出書類 (1) 履歴書（様式1）（「書類記入上の注意」を参照のこと）
(2) 最終学歴の卒業（修了）証明書（学位記の写しでも可）
(3) 教育研究業績等調書（様式2）及び研究業績（論文等の抜刷又はコピー）
(4) 教育活動実績の概要（様式3）
(5) 社会貢献・国際連携・管理運営の実績概要（様式4）
(6) 特記すべき事項（様式5）
(7) 大学教育に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
(8) 研究に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
(9) 環境経済学のシラバス（本学のシラバス様式をもとに作成すること）
9. 応募期限 令和7年9月26日（金）
10. 応募方法：提出書類を一つに統合したPDFファイルとし、JREC-IN Portal Web より応募
ください。※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募
書類の容量が制限を超える場合は、琉球大学人事企画課任用係
(jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp) までご連絡ください。
11. 照会先 琉球大学 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経済学プログラム
担当： 教授 瀬口浩一
TEL (098) 895-8221
メール：osoguchi@cs.u-ryukyu.ac.jp
12. その他
- ・琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。ライフイベント等への各種支援情報の詳細については琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページ (<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp>) をご覧ください。保育所情報など個別の相談は、ジェンダー協働推進室までご連絡ください。
 - ・琉球大学の教員の定年は満65歳です。
 - ・本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
 - ・提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
 - ・本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮下さい。
 - ・書類審査後、対象者に対し面接（模擬授業を含む）を行います。その場合の旅費は、自己負担となりますのでご了承ください。
 - ・琉球大学では若手研究者・外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。
 - ・琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。
- ※琉球大学国際地域創造学部では、昼間主コースと夜間主コースが設置されており、両方のコースで科目を担当します。